

災害に向き合う教育の可能性 ～防災の視点を超えて～

7月30日(木) 8月29日(土) 両日参加推奨・参加無料

いわゆる「防災教育」は避難訓練、避難所運営といった災害対応のノウハウ的な内容になりがちですが、震災伝承の現場では、災害に向き合うことで得られる普遍的価値観の共有、いのちや尊厳・人権の直視による生き方の模索、思考といった意義がやりとりされています。

その意義を確認、共有してこそ教育現場での「防災教育」は「教育」になり、それがひいては震災伝承の駆動力になると考えます。「災害に向き合う教育の可能性」に焦点を当て、防災を超えた視点で実践活動をする現職教員、震災後に地域の夢を探る復興教育を実践した元教員の報告から、意見交換を行います。

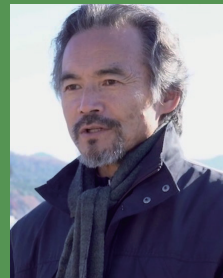
7月30日(木) オンライン

「人権・いのちの教育の視点から」

大阪市立墨江丘中学校 首席(主幹教諭) 木下 祐介さん

「震災直後の復興教育実践の視点から」

一般社団法人「雄勝花物語」(石巻市) 共同代表 / 元石巻市立雄勝小教諭 徳水 博志さん



8月29日(土) オンライン&現地開催

「震災遺産に向き合う視点から」

福島県立磐城高校教諭 小峰 朱理菜さん

「生きる意味の再構築の視点から」

埼玉県・開智所沢中等教育学校教諭 藤澤 和駿さん



エル・パーク仙台 セミナーホール1、2
〒980-8555 仙台市青葉区一番町4-11-1
仙台三越定禅寺通り館 5階・6階

詳細スケジュール、お申込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。

災害と教育実践交流会の目的

- ・ 震災伝承の意義共有と持続的な活動には、教育関係者、教員の理解と協力が不可欠
 - ・ そのため、伝承現場と教育現場の交流を図る
 - ・ さらに、防災学習と伝承に取り組む教育現場の教員同士の交流を図る
 - ・ それによって「震災伝承関係者と教育関係者のコミュニティ」をつくる
 - ・ 震災起点に、能登半島地震等も含めた災害伝承も視野に交流の輪を広げる
- ▶ 過去（2024・25）開催のアーカイブをこちらの QR からご覧いただけます



7 月 30 日（木） オンライン

- 13:15 ～ 接続開始
- 13:30 ～ 「人権・いのちの教育の視点から」 大阪市立墨江丘中学校首席（主幹教諭） 木下 祐介さん
- 14:20 ～ 「震災直後の復興教育実践の視点から」
一般社団法人「雄勝花物語」（石巻市）共同代表 / 元石巻市立雄勝小教諭 徳水 博志さん
- 15:10 ～ 質疑応答・意見交換
- 16:30 ～ 閉会

8 月 29 日（土） 現地（仙台）開催&オンライン

- 12:45 ～ 開場・接続開始
- 13:00 ～ 7/30 オンライン総括
- 13:10 ～ 「震災遺産に向き合う視点から」 福島県立磐城高校教諭 小峰 朱理菜さん
- 14:00 ～ 「生きる意味の再構築の視点から」 埼玉県・開智所沢中等教育学校教諭 藤澤 和駿さん
- 14:50 ～ 休憩
- 15:00 ～ 参加者グループワーク／トークテーマ「当交流会で何を感じたか」
- 15:50 ～ 全体共有
- 16:00 ～ パネル討論
- 16:50 ～ 事務局から
- 17:00 ～ 閉会

現地（仙台）開催会場

エル・パーク仙台 セミナーホール 1、2
〒980-8555 仙台市青葉区一番町 4-11-1
仙台三越定禅寺通り館 5 階・6 階

申込方法 <両日参加推奨・参加無料>

QR コードの申込フォームより参加申し込みをお願いします。
【7/30(木)】と【8/29(土)】の両日参加を想定して開催します。
片方のみ参加も可能ですが、可能な限り両日参加をご検討ください。



主催・問い合わせ

公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク
〒986-0834 宮城県石巻市門脇町 5-1-1
0225-98-3691 info@311mn.org